

参院選共産7議席、市民と野党の共闘が進化！

— 日本共産党市議会議員団も奮闘 —



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

参議院の新勢力(非改選+改選当選者)

	新勢力
日本共産党	13 (-1)
立憲民主党	32 (+8)
国民民主党	21 (-2)
社会民主党	2
れいわ新撰組	2 (+1)
無所属(野党)	14 (+7)
野党共闘勢力合計	84 (+13)
自由民主党	113 (-11)
公明党	28 (+3)
日本維新の会	16 (+3)
希望の党	0 (-1)
無所属(与党)	3
改憲勢力合計	160 (-6)
その他	1

21日投票開票された参院選で日本共産党は東京、埼玉、京都で3議席、比例は4議席(前回比1減)を獲得し、合計7議席を獲得しました。また、全体として、野党共闘勢力が13議席伸ばし、改憲勢力が6議席減となり、改憲発議ができる3分の2を下回りました。みなさんの大きなご支援ありがとうございました。

アベ改憲勢力が後退、自民11議席失う

新聞報道には今回の参院選の結果で、アベ政治が国民の信任を受けたかのような報道をする新聞もありますが、本当にそうでしょうか。

左の表は、各政党の非改選の議席に新たに当選した議席数を加えたものです。安倍首相は改憲を声高に叫び、選挙戦を戦いましたが、アベ改憲を阻止しようと野党共闘が新たな展開を見せたのも今回の選挙戦の特徴でした。市民連合と交わした13項

目的の共通政策は、共闘の政策的旗印を豊かなものにしてしました。全国32の1人区すべてで野党統一候補を実現し、10選挙区で大接戦を制して勝利しました。1人区で改選2議席から10議席へと躍進したことはきわめて大きな成果です。これがアベ改憲策動に痛打を与え、政治局面を変えました。今後総選挙に向け、アベ政権に代わる受け皿をつくるも国民の認識が発展することを目指します。

決す力にそ産れがす識国民のの
ま意を誠の党日ます期るがが
すしと尽実発は本す待こと発展
てをくに展、共。さ。と展認

比例 尾道市での日本共産党の得票

	2019 参院	率	2017 衆院	率
尾道市	3,764	7,3%	4,211	6,8%



因島田熊交差点で岡野長寿市議

議と寿りんにくるを重と取り党
はお、岡まで取る党果のいり組
候る三野す。い組事をた責任2む
補市浦長。い組事をた責任2む

広島選挙区尾道市での高見あつみの得票

高見あつみ	3,813	7,3%
森本しんじ	17,001	
河井あんり	14,778	
みぞて顕正	14,288	
泉安政	668	
玉田のりたか	540	
加陽てるみ	1,126	

日本共産党は、大阪で現職が落選したものの、東京、京都で現有議席を守り、新たに埼玉で議席を得ました。また、比例代表は現有5議席に届かず1議席減となりました。共闘に取り組みながら、者カーや比例カーで共産党躍進の政策を訴え続けました。

共産党市議団も「くらしに希望」の政策を訴え続けました

尾道の教科書を考える市民会署名提出 三浦市議も会議録公開を強く要望



三浦市議は、7月23日(火)「尾道の教科書を考える市民の会」が尾道市教育委員会に、「2020年度使用小学校教科書採択に係る」要望事項を尾道市民836名分署名と合わせて要求する交渉に参加して、市民会の一員として教育委員会に次の要望をいたしました。

事項は①日本国憲法、子どもの権利条約基本とした教科書を選択すること。②道徳の教科書は「人権・平和・共生」を基本とした教科書を選択すること。③教育委員会・選定委員会に次いで、市民会教科書採択会議を開催すること。④教科書展示会開催数及び展示日数を拡大・充実させ市民の意見を反映させた教科書を選択すること。⑤教育現場の教職員の意見が最大限生かされた教科書を選択することを強く求めました。特に④の会議の公開については、すでに近隣の市町が公開に踏み切っている中で尾道市だけが非公開で行っていることを伝え、採択会議の公開をしていくことを強く要望いたしました。